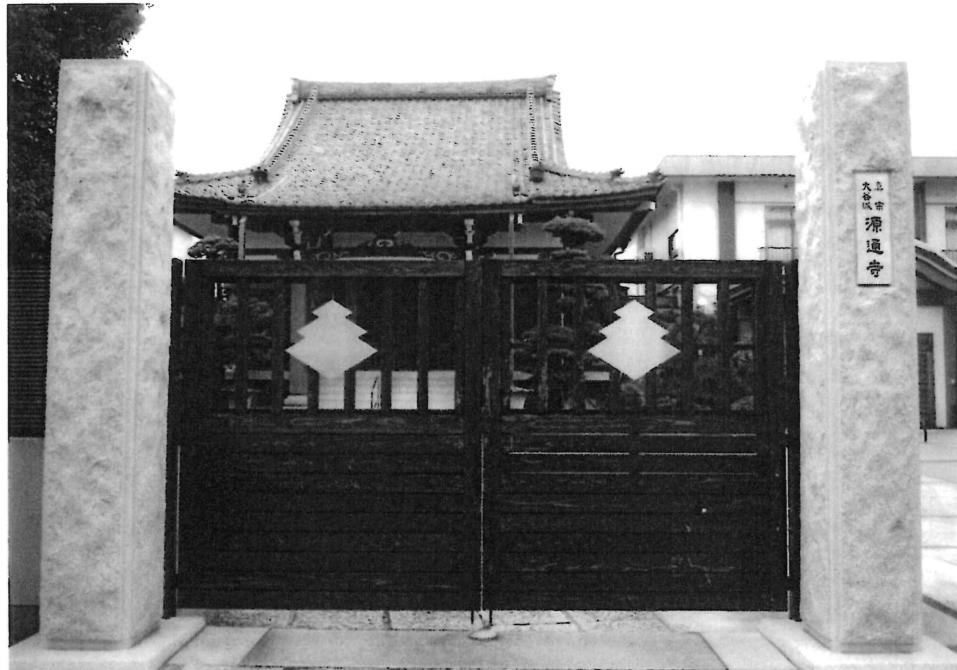


ムニ二十九号



「源通寺の門・門柱」

四年前に新しくなった門と門柱。

三階菱（さんかいびし）は、小笠原家の家紋。

以前の門柱は、加工して中庭の腰掛けとして再利用している。

源通寺

年内涼会 2016

今年も無事に納涼会を開催することができました。これもみなさんのおかげです。

当日は去年と同様にギリギリまで雨が止むのを待ちましたが、結局止まず…むしろ勢い増し…初めて室内での開催となりました。が、初参加の方も何名か来てください感謝感激雨サーバーです！どうなるかと思いましたが、皆それぞれ楽しんで頂けたようだ一安心。

途中雨が止み、住職を筆頭に何名かが焼きそば片手に外に飛び出してきましたが、すぐに雨が降ってきて引き返してきました。それでも、外に座り続ける強者も何名かいましたが…笑。

色々ありましたね、お寺のイベントで皆さんが出でていくのはとても嬉しいです！納涼会に参加してください、大方、諸々お手伝いをしてください、た方々、ありがとうございました！！

来年こそは快晴の中での開催に期待！

今年予定の合わなかつた方も来年はチョ～～気軽に是非お越しください！

お子様連れも大歓迎です♪

（写真：小笠原 唯）



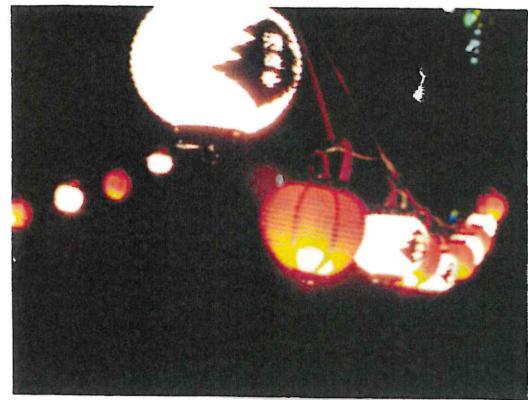
↑はじめての室内開催
たのしい～



↑炭火でこんがり
焼く様子



↑お土産の
准妙守オリジナル
うちわ
2016年ver.は
蓮の花です。



↑望月様より：
あまーいあまーいトウモロコシ
新鮮な嬬恋産キヤベツを
いただきました！大好評でしたこ
どうもありがとうございました！！

和讃

～三首目～



げだ　こうりん
解脱の光輪きわもなし

こうじく
光触がむるものほみな

うむ
有無をはなるとのべたまう

びょうどうかへ　きせよ
平等覚に帰命せよ

親鸞聖人のお書きになられた和讃。

前号、前々号に続き今回は“淨土和讃三首目”をお訪ねしたいと思います。

「コンコン。失礼します！」

出た！命令形「せよ」！

いや、前号で触れたようにこれは命令形ではなかったですね。

これは、親鸞聖人が自分自身に対してそうしたお言葉を選ばれたようです。この和讃を私なりに説いてみますと…

“とらわれから解放してください阿弥陀の光の輪は計り知れないものです”
その光に出遇い触れた者はみな
有る無しというとらわれから解放してくださいります
ですので“阿弥陀仏を救り所とするのです”

このような感じでしょうか。

有る無し・勝ち負け・良い悪い・好き嫌いなど、誰か又は何かと比べてどうしても無意識に二者択一というところでの事を考えてしまう私たち。何かと比べていくことで悩みの種がどんどん成長し、その後に苦しみや悲しみなどの辛い花を咲かせていきます。これが満開になつたらもう限界。精神暴発です…特に今の世の中に至るところで満開の花が咲き乱れているように思います。どれだけ頑張っても自分という枠の中でしか事を進めていくことができない。そこから離れて考えていくことは不可能だと親鸞聖人は気付かれました。四句目にある「平等覚（阿弥陀仏）に帰命せよ」。この一節の最後にあえて「せよ」という厳しい言葉を選ばれたところから、沸き起こってくる煩悩を抱えながら阿弥陀の存在を強く求め生きられた親鸞聖人の姿を勝手ながら想像してしまいました。

うん！なかなか「良い」文章だと思います？…

三宝会

—お寺de七五三—



〈流れ〉

- | | |
|-------|------------|
| 1、説教 | 4、記念品贈呈 |
| 2、お焼香 | 5、全員での記念撮影 |
| 3、法話 | |

式料 5,000円 / お子様1名

子供たちが大きく健康に育っていくお祝いとして
4歳、5歳、3歳を1つの節目とする行事、七五三。
源通寺では、「三宝会～さんぽうえ～」と呼んでいます。
「自分自身が今ここに元気でいられる」ということはどういうことなのか。ここまで大きく育ってこれまでのことをご先祖様、
そして仏様へご報告し、感謝していくことの大切さを
子供たちにも感じてもらいたいという思いから、昨年より
始まった新しい行事です。お子様、お孫様が少しづつ
大きくなっていく記録を〔自分たちのお寺〕で見出さ
して残してみてはいかがでしょうか。詳しくは当寺まで!!

- ・受式されたお子様全員での合同式となります。
- ・閉式後にご家族での記念写真もお撮り出来ます。
- ・受式されたお子様全員に記念品をお渡しします。

発行日：平成28年9月18日

制作：副住職 小笠原 翔

(法名 釋祐翔)

准坊主 小笠原 沙禪

題字：15代住職 小笠原祐純

(法名 釋祐純)

facebook

真宗大谷派 源通寺 ×

いいね！ よろしくお願いします！！

Next Events

—今後の予定—

- 同朋の会～仏法を語らう会
住職による法説
<日時> 10月29日(土)
14時～
参加自由ですが、気になる方は是非お越しください。
古聖食館にて行います。

■ 幸長恩講法要

(親鸞聖人ご命日の集い)

- <日時> 11月6日(日)
13時30分～
一年で最も重要な法要です。
親鸞聖人のご命日(11月28日)
を中心として、その前後で全国の
真宗寺院で行われます。

Notice —お知らせ—

聞思堂(源通寺納骨堂)の
床をリニューアルしました！

以前はコケタイルが張っていましたが、冬場は足元が冷えると
いうこともあります。今回はタイル
カーペットを張りました。これで冬
お参りでも少しは寒さが和らぐと思
います。

真宗大谷派

金臺山 源通寺

東京都中野区上高田1-2-7

TEL. 03-3371-8817

FAX. 03-3371-8815

WEB①. gentsuji.or.jp (寺院用)

WEB②. gentsuji.jp (行事用)

MAIL. contact@gentsuji.or.jp

- 当寺に関する事、又気になる事等ございましたら、お気軽にご相談ください。